



市報

No.1183
1/1

平成27年(2015年)
毎月1日・15日発行

発行/清瀬市

編集/企画部秘書広報課

所在地/〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬



電話番号 042-492-5111 (市役所代表)

※市役所にお電話をいただく場合には、市外局番(042)からおかけくださいようお願いいたします。

ファクス 042-492-2415

電子メール kouhou@city.kiyose.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

携帯サイト <http://www.city.kiyose.lg.jp/m/index.htm>

携帯電話用QRコード⇒



迎春

～ 2015 年 ～



市役所屋上から望んだ早朝の富士山

新年のご挨拶



清瀬市議会議員
粕谷 いさむ

初春を祝し、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、皆さまには日ごろより市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。市議会を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から早くも丸4年を迎えようとしていますが、自然の威力というものは、とても人間に想定できるような生やさしいものではありません。市民の安全を守る行政の立場として、今後とも、皆さまの協力を得ながら、最大の努力と最善の方法をもって、安心して生活のできるまちづくりに努めてまいります。ところで、昨年はスポーツ界が大変盛り上がりを見せた嬉しい年でした。相撲では横綱白鵬が、大鵬に並ぶ32回目の最多優勝記録を達成し、テニスの錦織選手の活躍には世界中が興奮しました。これらは経済効果という点からも高く評価され、日本中を元気づける大きな役割を果たしてくれました。

一方、清瀬市の市民まつり・農業まつり・ひまわり市などのさまざまなイベントも盛況で元気にあふれています。今後とも、農・工・商連携のまちづくりを着実に進めてまいりますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆さま方にとって今年一年が幸多き年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



清瀬市長
渋谷 金太郎

新年明けましておめでとうございます。昨年、東京都から清瀬小児病院跡地に、震災に備えて三万トンの水道水を貯めておく施設の計画に着手していくなどの話を聞いていた時、「羊年に水か! 『羊水』の年だ」と思いました。赤ちゃん、命を育む羊水に改めて感謝の念を確認していく年です。ましてや人口減少社会、子育てをしつかり応援していきましょう。

さて、十二支で「羊」は未来の「未」と書きます。昨年末、水素で走る燃料電池車が発売されました。名前は「ミライ」です。時を合わせて、清瀬も水にかかわる三点セットが出来上がっていきます。

まずは「未来を創る」と横断幕が掛かる「清瀬水再生センター」が、下宿「ふせぎ」の傍にあります。二つ目は命、赤ちゃんを授かってからお参りする中清戸の「水天宮」です。そして、三つ目が小児病院跡地にできる給水施設です。

医療医学のシンボルである「ふせぎ」「水天宮の蛇」「結核研究所WHOのマーク」の3匹の蛇に加えて、ほぼそれと同じ場所に三つの「水物語」が出来上がっていきます。清瀬には本当に価値あるストーリーがあります。

今年も「手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬」を皆で盛り上げていきましょう。よろしく申し上げます。

特集
Special Topics

市制50周年に向けて
新しい清瀬市史を編さんします

現在の清瀬市史は、昭和48年に刊行されて以来、40年もの歳月が経過していることから、内容的な再検証はもちろんのこと、刊行以降の歴史を追記していく必要性が生じてきました。

そこで市では、4月に企画部内に市史編さん室を設置し、新たな市史の編さん事業に取り組んでいくこととしました。

今回は、清瀬市史編さんの概要と、清瀬市の歴史について特集します。気持ち新たに迎える新年こそ、私たちのまち、清瀬の歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

問合せ 市史編さん室 ☎497・1813

市史編さんの意義と歴史を知ることの大切さ

近年、歴史小説、テレビやゲームなどの影響により、歴史好きな「歴女(れきじょ)」と呼ばれる女性が出現するなど、歴史が大きなブームとなっています。このように歴史に関心を持つことは、私たちが生きていく上で非常に意義深いことです。

なぜならば、現代社会は、これまで先人たちが築きあげてきた尊い遺産の上に成り立っているからです。そして、その歴史を振り返ることができることで、山積する諸課題を解決する糸口の発見や、将来を見通すための助けになると考えられるからです。

市では、平成32年の市制施行50周年に向けて、市民の皆さんが、清瀬に対する理解や愛着を深め、



昭和30年頃の清瀬駅(写真上)と現在の清瀬駅



現在の清瀬市史

い歴史を振り返ってみてはいかがでしょうか。

きつと、清瀬のことがもっと好きになり、誇りを持てるようになるはずです。

市史編さん室の取り組み

新たな市史を編さんするためには、現在の清瀬市史を編さんする際に活用した資料やその後の調査研究の成果を活用する他、取材や市内の資料探索などにより、必要となる資料の掘り起こしや蓄積を行っていかねばなりません。

そのためには、まず市民の皆さんに市史編さん事業の意義をご理解いただき、関心を持っていただくことが重要ですので、市報やホームページなどを活用した積極的な情報発信を行っていきたくと考えています。

このような考え方に基つき、市史編さん室では、これまで市ホームページでブログ「市史で候」や市のフェイスブックにより、清瀬市にまつわる歴史や伝統芸能などの紹介を行ってきました。

また、清瀬の方言をあしらった



市ホームページで公開しているブログ「市史で候」



市史編さん室で作成した「清瀬の方言うちわ」(写真左)と「しし(市史)しおり」。いずれも市ホームページからダウンロードできる(各施設での配布は終了)

衆議院議員選挙の結果

12月14日に行われた選挙結果は次の通りです。

◆選挙当日の有権者数

男Ⅱ2万8千897人・女Ⅱ3万1千506人・合計Ⅱ6万403人(在外含む)

◆投票者数と投票率

2561

◆小選挙区 男Ⅱ1万6千555人

候補者	得票数
木原 誠二	16,250 票
池田 真理子	8,566 票
竹田 光明	8,034 票

衆議院議員比例代表	
政党名等	得票数
自由民主党	9,407 票
日本共産党	6,929 票
民主党	5,833 票
公明党	4,383 票
維新の党	3,991 票
次世代の党	948 票
生活の党	860 票
社会民主党	829 票
幸福実現党	120 票
新党改革	95 票

清瀬市史編さん委員会が発足

市史編さん事業を進めていくにあたって、必要となる調査、基本方針の検討や事業の監修などを担う「清瀬市史編さん委員会」が組織され、11月17日に第1回会議を開催しました。



11月17日に行われた清瀬市市史編さん委員会第1回会議

この委員会は、学識経験を有する委員・関連団体委員・公募委員・副市長が委員となり、計13人で組織され、まずは、市史編さんの基本方針について協議し、3月までにまとめていく予定です。

委員長は互選により、学識経験を有する委員の根岸茂夫氏が、副委員長には関連団体委員の栗山究

氏がそれぞれ選出されました。会議では、地元ならではの情報収集のあり方、現在の清瀬市史の内容や今後の事業PRの方法などについて議論が交わされました。

編さん委員会委員名簿

分野	氏名	所属
学識経験者	浅倉 直美	駒澤大学講師
	黒川 徳男	國學院大學兼任講師・北区立中央図書館「北区の部屋」地域資料専門員
	谷口 康浩	國學院大學教授
	田村 均	埼玉大学教授
	◎根岸 茂夫	國學院大學教授
団体代表など	○栗山 究	清瀬市文化財保護審議会
	齊藤 隆雄	清瀬市郷土博物館協議会
	齊藤 靖夫	清瀬郷土研究会
	坂間 和英	清瀬市郷土博物館友の会
公募	岡田 耕輔	
	黒田 一美	清瀬市民
	小西 一午	
市	中澤 弘行	清瀬市副市長

◎は委員長・○は副委員長

年表で見る清瀬の歴史

「清瀬」という地名が誕生したのは、明治 22 (1889) 年のことでした。清戸の「清」と柳瀬川の「瀬」からとったといわれています。

それから「町」「市」へと形を変えながら、清瀬は発展してきました。世の中の出来事と並べて、清瀬の歴史を振り返ってみましょう。



上空から見た府立清瀬病院



給水塔からみた小金井街道（昭和 36 年）



町内に最初に設置された信号機は、押しボタン式でした（町報 きよせ」昭和 41 年 3 月 15 日号）



昭和 45 年に発行された市勢要覧



再開発された清瀬駅北口（平成 7 年）

清瀬の出来事	年	世の中の出来事
神奈川県北多摩郡に清瀬村が誕生	明治 22 (1889) 年	大日本帝国憲法公布 エッフェル塔完成
神奈川県から東京府に移る	明治 26 (1893) 年	世界初の観覧車（機械式）が公開される
清瀬村立昇進尋常小学校（現清瀬小学校）開校	明治 31 (1898) 年	キュリー夫妻がラジウムを発見
武蔵野鉄道（現西武鉄道）秋津駅開設	大正 6 (1917) 年	ロシア革命が起こる
清瀬郵便局開局（無集配局）	大正 10 (1921) 年	アインシュタインがノーベル物理学賞を受賞
武蔵野鉄道清瀬駅開設	大正 13 (1924) 年	昭和天皇（当時は皇太子）ご成婚
東京府立清瀬病院開院（現在の東京病院。所在地は現中央公園）	昭和 6 (1931) 年	満州事変が起こる
村立清瀬中学校開校	昭和 22 (1947) 年	日本国憲法公布
気象通信所（現気象衛星センター）設立	昭和 25 (1950) 年	朝鮮戦争勃発
清瀬町になる	昭和 29 (1954) 年	清瀬で結核療養をした吉行淳之介が芥川賞受賞
清瀬公民館（現清瀬けやきホール）開館 町章（現在の市章）が決まる	昭和 36 (1961) 年	「NHK 連続テレビ小説」放送開始 「上を向いて歩こう」が流行
初めての信号機が松山に設置される	昭和 41 (1966) 年	ビートルズが来日
清瀬市になる	昭和 45 (1970) 年	大阪万博開催
市役所新庁舎（現在の庁舎）完成 清瀬市史（現在の市史）刊行	昭和 48 (1973) 年	オイルショックが起こる
中央図書館開館	昭和 49 (1974) 年	東京でモナ・リザ展開催 長嶋茂雄が引退
市制 10 周年 第 1 回市民まつり開催	昭和 55 (1980) 年	イラン・イラク戦争勃発 竹の子族の最盛期
郷土博物館開館	昭和 60 (1985) 年	日航ジャンボ機が墜落 「新人類」が流行語に
清瀬 10 景が決定する	平成元（1989）年	消費税（3％）スタート
キヨセ ケヤキ ロードギャラリー完成	平成 2 (1990) 年	東西ドイツ統一
清瀬駅北口再開発事業完成	平成 7 (1995) 年	阪神淡路大震災 地下鉄サリン事件
「きよバス」が運行開始	平成 19 (2007) 年	第 1 回東京マラソン開催
市史編さん室設置	平成 26 (2014) 年	ソチオリンピック・ サッカーW杯ブラジル大会開催

新しい清瀬市史編さんへの思い

千葉・埼玉・東京でいくつかの自治体史編さんにかかわってきましたが、この度住んでいる清瀬の歴史の編さんに携わることになり、緊張を感じています。

史料を掘り起こしながら、市域の先人たちを主人公にして、どのように現在の清瀬が作り上げられたのかを、市民の方々と一緒にひもといていきたいと考えています。



市史編さん委員長
根岸 茂夫氏

自然の人々の営みもこの大地の上に成り立っています。清瀬の多様性豊かな自然の起源と変遷をひもときながら、そのなかで暮らしてきた人々が紡ぎだした歴史や文化を一層つまびらかにしたいです。そこに清瀬の特質を見いだすことのできる貴重な資料となることを期待し、誰もが気軽に読める市史となることを願っています。



市史編さん副委員長
栗山 究氏

◆委員の皆さんから

- ＊市民の皆さんからの資料提供・情報をいただき刊行していく市民参加型の「清瀬市史」を期待する。
- ＊近郊の市町村との関わりなどがより深く解明されることを楽しみにしている。
- ＊歴史を考える材料である古文書に、少しでも親しみを感じてもらえるような市史にしたい。
- ＊学問的水準と使いやすさの両立を目指す。
- ＊郷土にコンパスの軸をしっかり据えて歴史を考え、清瀬の地域史を作りあげたい。
- ＊特に近代に力点を置き、真実の証

- 言として自らも学びたい。
- ＊語りつがれて伝えられてきた昔の記憶が失われつつある。吟味して記録に残し、後世に伝えなくては。
 - ＊現在の清瀬市史の内容を再検討し、清瀬の文化、教育などに役立つ市民に読まれる市史を期待。
 - ＊郷土史は大切なもの。長く地域で生活した経験、そこで知り得たことなどを活かしてお役に立てれば。
 - ＊専門知識や、他市の市史編さんにかかわった経験を活かしたい。
 - ＊子どもたちに清瀬を大好きになってほしい。そのために親の世代が清瀬のことをよく知らなければ。

子どもたちの不安を取り除き 安定した生活を支援する 児童養護施設「子供の家」



幼児から高校生まで、30人（分園を含めると42人）が暮らす「子供の家」

市民 パルタージ

このコーナーは、市内在住の市民編集委員が清瀬に関連する施設や事業者を巡って、清瀬のまちの特徴を紹介します。



市民編集委員

片寄明香さん
(野塩在住・主婦)

さまざまな家庭の事情により、児童養護施設に入所する子どもたち。児童養護施設は、全国で599施設（平成26年7月現在・全国児童養護施設協議会調べ）があります。以前は父母の行方不明・入院・死亡などが主な理由でした。しかし近年では、深刻な社会問題になっている児童虐待の増加で、心身ともに大きな傷を抱えている子どもたちの受け皿になっています。

今回は松山三丁目にある「児童養護施設 子供の家」施設長の早川悟司さんにお話を伺いました。

問合せ 児童養護施設 子供の家 ☎491・4876



今回お話を伺った
早川施設長

児童虐待の受け皿へ

児童養護施設の多くは終戦直後に設立されているそうです。当時は、行き場のない戦災孤児の受け入れが主でした。そうした背景のなか、「子供の家」は昭和24年、清瀬市に創立されました。

平成に入ってから、少子化により、受け入れる子どもの数も少しずつ減少していきましたが、平成12年に「児童虐待の防止等に関する法律」が制定されて以降、虐待を受けた子どもたちの入所数が急増しています。それは、虐待が疑われる家庭を発見した場合、一般市民にも福祉事務所・児童相談所への通告義務が課せられたからです。全国的に、通告は毎年増えています。

そして虐待が「心理的虐待」「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト（育児放棄）」の4つの類型に定義化され、今までは表面化されなかったことが表に出てきた結果なのだそうです。

家庭的な環境での

子育てを

「子供の家」では2歳～18歳の子どもたちが、3棟に分かれた本園に30人、グループホームである第1分園と第2分園（いずれも本園とは別の場所に位置）にそれぞれ6人の、計42人が生活しています。基本的に中学生以上は個室でプライバシーも尊重されています。国では、できる限り家庭的な

環境で子どもを育てることができるよう小規模グループケアを推進していますが、「子供の家」では20年前からこのような生活単位を小さく区切る形で運営しており、各ホーム5～6人で生活し、一般家庭に近い状況で、衣食住の提供をしています。生活支援の他に、自立支援・退所後の相談援助にも力を入れています。

また、1週間程度子どもを預かるショートステイ事業（定員4人）も行っています。

子どもに寄り添う

支援を

日々感じる喜びや苦勞を伺うと、早川施設長は「直接子どもたちの人生に寄り添う支援ですの、責任は大きいですが、その分やりがいを感じますし、成長していく姿を見ると、何物にも代えがたい喜びを感じます。虐待などのさまざまな傷を負っている子どもが増えており、なかには集団適応障害、低意欲・低学力など、いろいろな課題がある子がいるので、工夫をしながらその子に合った対応をしています」と話されます。

また、「行動上の問題があったとしてもそれは決してその子が悪いわけではなく、適切な養育環境にいらなかったのが問題であるため、子どもの人格を否定することなく、児童相談所や学校と連携してケアをしています。清瀬市は、地域・学校・保護者の方々・教育委員会が理解し、協力してくださるのでとても感謝しています」と、子どもが育つ上で、周囲の環境がどれだけ大切かを語ってくださいました。

続けて、「ここに入所する子ども



入所者が生活する家。テラスハウスのように部屋が区切られている

もたちは、時には泣く泣く家庭を離れて連れられてくるのです。だから『せめて充実した生活を送らせてあげたい』『清潔で快適な生活空間を提供したい』と考えており、来年は大規模修繕を予定しています。そして、内面的にも子どもたちが前向きになれるように勇気づけ、力付けられる技術をおとなたちが身に付ける努力をしています。

また、食事面でも、各生活棟でそれぞれケアワーカーが一般家庭と同じように作っていますが、差が出ないように充実させていきたいと思っています」と、子どもたちへの思いを話されました。

また、児童養護施設の入所者の進路については、高校卒業率が7割ほどで、大学などの進学率はその中の約2割というのが現状だそうです。中卒や高校中退などで、18歳未満で社会的自立をしなければいけない子どもも多くいるため、就職難など、貧困の問題にもつながってきます。「子供の家」では、大学などに進学を希望する子には奨学金やさまざまな手だての情報を集め、安定した生活を送れるよう支援し、施設を出た後も、相談を受けていくとのことでした。

虐待が起きる

社会的背景

「子どもの虐待」と聞くと、普

通はすぐにその親を責めてしまいます。しかし、児童養護施設に預けられている子どもが受けた虐待の約6割はネグレクトで、その大半は母子家庭であるそうです。離婚した場合、母親が親権を得ることがほとんどですが、父親が決められた養育費を払わないケースが多くあります。施設に来る子どもは「単身」「低所得」「低学歴」といった特徴に加えて「社会的孤立」があり、それが合わさった結果が、子どもに対する虐待になるそうです。

早川施設長は、「母親が悪意を持って虐待を起こすわけではなく『女性の貧困』が基盤になっているため、社会的な問題ともいえます。親に対して必要なのは非難ではなく、支援なのです。一人で働きながら子どもを育てているなかでのストレスを一番弱い子どもにぶつけてしまったり、夜の仕事で子どもを一人家に残し、通報される場合もあります。本当は頑張っているのに社会から非難されることが多いのです」と、虐待する親も苦悩している現状を話されました。

地域の子育て支援で

交流を

地域とのかかわりについては、年に1回の施設のお祭りに地域の



食事は生活スペースごとに職員や栄養士の方が作る



庭の大きな滑り台。寄付によって設置されたもので、子どもたちに大人気

方々を招待して交流しています。今後は、問題を解決する支援の一つとして、子育て中の方々が集え、必要に応じて相談を受けられるような場を提供していきたいと考えているそうです。

「これから地域にどのように還元していくかが課題です。お母さんたちのネットワーク作りの場があれば、一人で悩みを抱えて孤立してしまうことも防げるのではないでしょうか」と早川施設長。

そして最後に、「児童の福祉などに興味があるという皆さんには、『フレンドホーム（週末里親）になりませんか』という提案をしています。可能な範囲で一時的に子どもを預かってもらい、地域の方々と直接関わりを持ち、共に子育てをしていくことができばと思います」と笑顔で話されました。

取材を終えて

心に大きな傷を持ちながら生活している子どももいるのかもしれないが、「子供の家」には暗い雰囲気はありません。風が冷たく寒い日でしたが、外で元気に遊んでいる子どもたちの姿を目にしました。子どもたちの将来のため、これからの取り組みにも期待しています。

消費生活相談 の現場から

<事例>

まちで「写真を撮らせてほしい」と声を掛けられた。「モデルに興味はないか」と聞かれたので、「やってみたい」と答えると、「モデルをやるには脱毛が必要。100万円のアクセサリーの購入契約をすれば無料で脱毛エステティックが受けられる。契約後、一旦全額支払ってもらうが、会社が毎月分割して返金するので実質負担はゼロになる」と言われたので、その言葉を信じて契約してしまった。

アルバイトの収入しかなかったが、事業者から「実際の倍の年収を申告すれば全額カードで借りられる」と言われ、数社から合計100万円をキャッシングして支払った。初めの数回は事業者から返金されたが、それ以降は返金されない。担当者と連絡が取れなくなり、だまされたことに気づいた。

<アドバイス>

若い女性があたかも簡単にモデルになれるかのように言葉巧みに誘導され、多額の債務を背負わされるという被害が首都圏

—若い女性が狙われています！—
「モデルにならないか」と
巧みに口説かれ多重債務に！



を中心に急増しています。

アクセサリーの売買契約は実体のないその契約であり、アクセサリー販売業者・エステサロン・モデル事務所など複数の事業者と複数の人物が登場し巧みに役割分担をしてだますのが特徴です。

事業者は消費生活センターとの交渉に応じず、まれに合意解約書を取り交わされたとしても実行されないという手法を繰り返しており、全く救済されていないのが現状です。

甘い誘いにはわながあります。最近の悪質事業者はこのように手の込んだ勧誘をします。少しでもおかしいと思ったら消費生活センターに相談するようにしましょう。

問合せ 消費生活センター ☎ 495・6212 (相談専用)



キヨセ ケヤキ ロードギャラリー作品紹介その9

寒さ厳しいこの季節ですが、よく晴れた日のけやき通りは、澄んだ空気がより一層、景色を美しく見せてくれます。今回は、キヨセ ケヤキ ロードギャラリーの美しい女の子を紹介します。

問合せ 郷土博物館 ☎ 493・8585

①「思ひ出」 1985年制作 ブロンズ
／横浜市山下公園に設置されている「赤い靴」の像も、「思ひ出」の作者 山本正道氏による作品である。

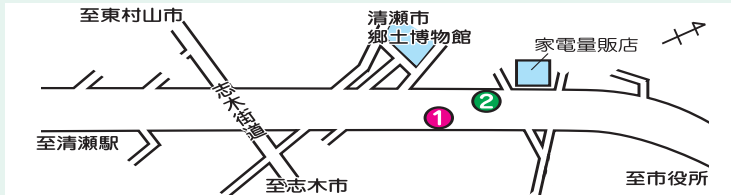


【作者紹介】

山本正道 (1941～)

東京藝術大学彫刻科を卒業。平櫛田中賞、中原悌二郎賞優秀賞などを受賞した作家で、主に塑造により、独自の風景彫刻を手がける。

作品配置場所



清瀬の風俗や郷土文化、伝統などを写真やイラストとともに紹介します。

②「亜古」 1964年制作 ブロンズ
作者の作品は具象彫刻の代表的な存在で、豊かな詩情を漂わせる洗練された造形美を醸し出している。



【作者紹介】

佐藤忠良 (1912～2011)

東京美術学校彫刻科を卒業。日本人として初めてフランス国立ロダン美術館で個展を開き、アカデミー・デ・ボザールの客員会員に推挙された。

地域の“チカラ” の向上プロジェクト

昨年末に行われたけやき通りの落ち葉清掃では、多くの市民の方にご協力をいただきました。また、その他の地域でも、道路にたまった落ち葉を自主的に清掃する姿も見ることができました。

一方、昨年11月22日に発生した長野県北部地震は、震度6弱を記録した大きな地震でしたが、一人の死者も出ませんでした。

今回、被害が大きかった白馬村では、高齢者や幼児らが倒壊家屋の下敷きになりました。夜の遅い時刻にもかかわらず、すぐさま現場に駆けつけた近所の住民たちが、ジャッキなどで瓦礫を持ち上げて被災者を救いだしたため、一人の死者も出さずに済みました。地域の人たちが各世帯の家族構成を把握していなければ、瓦礫の下に残される人が出たかもしれません。

この救出劇は、普段からの「顔の見える」関係が、災害発生時の被害を小さくすることにつながったモデルケースということができます。

小さな「共助」から 大きな「共助」まで

大規模災害時には、行政機関の機能が麻痺するケースがあります。道路が寸断され、救援の到着が遅れることも想定されます。今回の災害をきっかけに、地域での「共助」の重要性を再確認させられました。

次回の各校区の円卓会議は下記のとおりです。地域コミュニティに参加してみたい方、地域の問題について話したい方など、どなたでも参加できます。

また、1月24日(土)の六小円卓では「親子で楽しむ餅つき大会」(雨天中止)を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください！

問合せ 企画課市民協働係 ☎ 497・1803

円卓会議の開催日程

四中＝1月19日(月)午後2時～、四中図書室
三小＝1月21日(水)午後6時～、三小被服室
六小＝1月24日(土)正午～午後1時30分、ベトレヘム学園(梅園三丁目)
七小＝決定次第、市のホームページでお知らせいたします。



慢性腎臓病とは、長い年月をかけて徐々に腎臓が壊れていく病気です。そして、慢性腎臓病には原因となる病気があり、それが何年、何十年も前から治療もされずに見過ごされたために発症するのです。

その原因となる病気とは、

- ・高血圧
- ・糖尿病
- ・高尿酸血症
- ・慢性糸球体腎炎
- ・腎盂腎炎
- ・I g A腎症
- ・腎結石
- ・肥満

などです。

25年ほど前は、慢性腎臓病が悪化し人工血液透析に入る方のもともとの病気の多くは、慢性糸球体腎炎とI g A腎症でした。しかし現在は、高血圧・糖尿病・肥満が原疾患であることが多くなっています。つまり、生活習慣病が原因ということです。

慢性腎臓病は、ほとんど無症状で、症状が現れた時は人工血液透析に入る時期であることが

慢性腎臓病 (CKD) のお話

非常に多いのが現状です。

たまたま市民健診や人間ドックを受け慢性腎臓病が見つかる頻度は高いのですが、「尿たんぱく陽性」や「血圧が高い」、「血糖が高い」などと言われても、症状がないため何年も放置されてしまいます。

そしてあるとき、「頭痛」「吐き気」「貧血」「体がだるい」「疲れやすい」などの症状で医療機関を受診し、血液検査で慢性腎臓病と診断され、「近々透析に入るかもしれない」と宣告されてしまいます。

健康推進課では、慢性腎臓病の早期発見のため、市が行っている健診で尿たんぱく陽性の結果が出た方に連絡を差し上げています。

この連絡は、皆さんの健康を保つための、とても大切なものです。連絡を受けた方は、ぜひ市の主催している腎臓病の勉強会に参加し、専門的な指導を受けてください。

(文＝一般社団法人清瀬市医師会)

問合せ 健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076

対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方
日時 1月11日(日)午前11時～
(開場は午前10時～)
場所 清瀬けやきホール
※直接会場へ。成人対象者には12月初旬に案内状を送付しました。また、駐車場はあり

成人記念式典



催し物

対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方
日時 1月11日(日)午前11時～
(開場は午前10時～)
場所 清瀬けやきホール
※直接会場へ。成人対象者には12月初旬に案内状を送付しました。また、駐車場はあり

手作りお雛様講習

着物の端切れ利用。先着20人。(子ども同伴不可)
日時 1月31日(土)午前10時～午後3時(お昼休憩あり)
場所 中清戸地域市民センター

年始の市役所など業務予定

施設名		電話番号				
		1(木)2(金)3(土)4(日)				
市役所	492・5111					
生涯学習センター	495・7001					
男女共同参画センター	495・7002					
消費生活センター	495・6211					
清瀬けやきホール	493・4011	1月4日(木)は午前9時～午後6時(入金業務は午後5時まで)				
松山・竹丘集会所	495・1717					
清瀬・ハローワーク就職情報室	494・8609					
子どもの発達支援・交流センター	495・3030					
障害者福祉センター	495・5511	1月5日は休館				
障害者就労支援センター	495・0010					
社会福祉協議会・ボランティアセンター	495・5333					
テニスコート	下宿第三・下清戸	493・4033	下宿第三コートは改修工事中			
	中央公園					

※表に掲載のない市内公共施設は、1月4日(日)から、また下宿・野塩・竹丘図書館は1月6日(火)から平常業務(それ以外の図書館は4日(日)から)となります。

清瀬市第4期障害福祉計画(案)への意見を募集

「地域自立支援協議会を中心とした相談支援体制の充実」「障害者の就労・日中活動の場の整備による社会参加の促進」「発達障害者・高次脳機能障害者・難病患者などに対する支援の強化」という3つの重点施策を掲げた「清瀬市第4期障害福祉計画(案)」について、皆さんの意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方または市内に事業所を有する個人・法人・その他の団体、この事案について直接的に利害関係が生じると認められる方

素案の閲覧 1月6日(火)から行政資料コーナー(市役所本庁舎3階)、社会福祉課、障害福祉課、障害者福祉センター、子どもの発達支援・交流センター、各地域市民センター、中央・駅前図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター、児童センター、コミュニティプラザひまわり、清瀬けやきホール、市ホームページで閲覧できます

意見の提出方法 1月6日から27日(必着)までに住所・氏名・対象事案名・意見を記入し、直接または郵送、ファクス、市ホームページ内にある専用フォームで障害福祉課障害福祉係☎497・2073 ㊟492・5139へ

◆1月24日(土)午前10時～正午、健康センターにて市民説明会を行います。参加希望者は、直接会場へお越しください。

多摩六都フェア 高校生写真展

費用 千500円(材料費込み)
持ち物 裁縫道具・昼食
申込み 直接または電話で中清戸地域市民センター☎494・7211へ

多摩六都(清瀬市・東村山市・小平市・東久留米市・西東京市)を中心とした近隣高校の写真部などによる合同写真展です。
日時 1月8日(木)～12日(月)午前9時～午後5時(最終日は午後2時まで)
場所 郷土博物館
※直接会場へ。
問合せ 生涯学習スポーツ課 ☎495・7001

第27回多摩郷土誌フェア

多摩地域27市町の郷土誌・文化財関係の出版物を一堂に集め展示販売します。
日時 1月17日(土)午前10時～午後5時・18日(日)午前10時～午後3時
場所 立川市女性総合センターアイム(立川市曙町二丁目)
※直接会場へ。
問合せ 郷土博物館 ☎493・8585

お茶の間寄席

①新春落語会 中里亭
日時 1月24日(土)午後2時～
場所 中里地域市民センター
出演 弥一家酔太、茶柱亭立丸、珍幻斎青葉、三崎家桜の輔
②中清戸亭 新春コラボ編
日時 2月8日(日)午後1時30分～
場所 中清戸地域市民センター
出演 大泉落語研究会、東京経済大学落語研究会

立科山荘 スキーバスツアー

費用 ①②とも500円
申込み 直接または電話で①中里地域市民センター☎494・7511 ②中清戸地域市民センター☎494・7211へ

先着25人。10人以上で実施。
日時 ①1月23日(金)～25日(日) ②2月6日(金)～8日(日) ③2月27日(金)～3月1日(月)、いずれも出発は午後7時30分、到着は午後5時30分(交通状況により変動あり)
集合・解散 清瀬駅北口西友前
宿泊 清瀬市立科山荘(長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野)
費用 おとな2万6千円、小学生2万1千円(2泊3日4食付き・バス代・保険料込み)
申込み 電話で清瀬市立科山荘 ☎0267・51・2300 (市内固定電話のみ ☎0120・54・8977可)へ

高次脳機能障害講演会

―高次脳機能障害者の就労支援―
対象 高次脳機能障害に関心のあるすべての方。先着500人
日時 1月31日(土)午後1時30分～4時30分(開場は午後0時45分～)
場所 まろにえホール(東久留米市中央町二丁目)
内容 ①基調講演 ②地域での支援の実際・当事者の声から講師 ①独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京障害者職業センター多摩支所主任障害者職業カウンセラー 井上量氏
※直接会場へ。
問合せ 障害福祉課障害福祉係 ☎497・2073

市民伝言板

☆催し物

公開健康講座「みんなで健康100歳」
長年の脳神経外科医の経験から、健康で長生きの秘訣をお話しします。1月15日14時～、ベトレヘムの園病院(梅園三丁目)、無料、ベトレヘムの園病院・石丸 ☎491・2525
喜寿記念個展
絵が苦手な人にも描けるキミ子方式。始めて15年記念の村岡雅子個展。1月17日～30日(24日・25日は休み)11時～17時、ベーカーリーショップどんぐり元町店(元町一丁目)、無料、清瀬ねっこくらぶ・青木 ☎491・6017
オペラ鑑賞会
◆ヴェルディ歌劇「椿姫」
1月18日。◆サン・サーンズ歌劇「サムソンとデリラ」2月15日、いずれも13時30分～16時、アミューホール、無料、清瀬稲門会・大島 ☎491・0572
新春歌い初め
特別ゲストに立樹みか、あすか美生を迎え、歌と踊りの先生方にも出演していただきます。友情出演「舞流太鼓」。1月18日9時40分～、清瀬けやきホール、入場無料、清瀬歌の祭典実行委員会・穂本 ☎090・2933・6780
幼小接続期の子どもの大変さと支えることの大切さ
この時期によく見られる「わが子の気になること」を取り上げながら、心理学の実験やケースを通して考えます。1月27日10時～11時30分、東星学園幼稚園(梅園三丁目)、無料、東星学園幼稚園 ☎493・3241
市民公開講座
①高齢者の肺炎予防 講師 外来診療部長 永井英明 ②ストッブ・ザ・寝たきり 講師 リハビリテーション科医長 新藤直子、いずれも2月1日14時～16時、東京病院(竹丘三丁目)、無料、東京病院・北川 ☎491・2111
☆サークル仲間募集
フランス語会話
優しい日常会話を学びながら、フランスの文化などに触れ、異文化交流しています。月4回金曜10時～11時30分、野塩地域市民センター、月会費6千円(初回無料)、フランス語同好会・角田 ☎496・7005
還暦野球
58歳以上の方・見学大歓迎。練習 水曜13時～15時。市内などの野球場、試合(約20回) 土曜13時～15時の2時間・都内野球場など、年会費2万円(半期ごとに1万円)、清瀬ジェントル・小俣 ☎492・5757
やってみよう!! 3B体操
用具を使って、誰にでも楽しくできる健康体操です。運動を習慣付けましょう。金曜10時～11時30分、中里地域市民センター、月会費3千円、さわやか3B体操・鈴木 ☎495・8022
将棋
◆月例会 第3土曜13時～17時、年会費 千500円 ◆将棋教室 超初心者から上級者まで。毎月第2土曜10時～12時、講習代 おとな女性200円・男性300円(小・中学生無料)、いずれも竹丘地域市民センター、清瀬市将棋愛好会・竹内 ☎492・0146
社交ダンス
スタンダード種目を主に学ぶサークルです。基礎からベシックスステップ中心。見学・体験大歓迎。金曜13時～16時、竹丘地域市民センター、入会金千円・月会費3千円、ダンスサークル「青空」・中野 ☎495・2955
剣道・居合道
①剣道 小学1年生以上対象。火・土曜 芝小、水・土曜 八小、火・金曜 十小、木曜 五中、火・水・金曜18時～19時、土曜17時～18時、木曜19時～20時 ②居合道 水曜18時～21時、七小、いずれも入会金3千円、月会費小・中学生2千円(経験者は年会費5千円・学生3千円)、清瀬市剣道連盟 ①嘉山 ☎493・6187 ②金田 ☎491・4333
ヨーガ
ヨーガの体操と呼吸法で心身リフレッシュ。初心者・経験者歓迎。月3回日曜または火曜クラス10時～11時30分、竹丘地域市民センター、入会金千円・会費3か月3千円、健康ヨーガ・藤井 ☎493・7405
健康体操
見学・体験大歓迎(無料)。女性のみ。火・木曜9時30分～11時、下宿地域市民センター、入会金千円・月会費3千円、清瀬健康体操クラブ・花井 ☎493・5962

市民伝言板利用案内

2月15日号掲載希望の原稿は、1月5日から15日までの間に受け付け。先着20枠。
問合せ 秘書広報課広報広聴係 ☎497・1808

まちかどニュース

第43回東京都農業祭（産物の部門）で特別賞を受賞

平成26年11月2日・3日に明治神宮宝物殿前広場（渋谷区代々木神園町）で「第43回東京都農業祭」が開催され、産物の部門で清瀬市内の農家の方が特別賞を受賞されました。

- ◆東京都知事賞（カブ）＝小寺正明さん
- ◆関東農政局長賞（ホウレンソウ）＝小寺良治さん
- ◆J A全農東京都本部長賞（ダイコン）＝石井龍之介さん

また、昨年末に新嘗祭献穀献納式が皇居で行われ、市内在住の横山暁さん夫妻が精菓を献上しました。献上した粟は、平成26年11月23日に開催の新嘗祭で使用されました。

身近なイベントやまちかどの話題を皆さんから募集しています。

実施園など 下表のとおり

保育所体験特別事業



子育て

日時 1月10日(土)午後1時30分～3時
場所 郷土博物館
指導 中清戸婦人会
※直接会場へ。
問合せ 郷土博物館 ☎ 493・8585



健康

問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086

健康チャレンジ

対象 平成26年度の特定健診結果で、特定保健指導の対象になった方。各回先着30人
日時 ①1月15日(木) ②26日(月) ③27日(火)、いずれも午前10時～正午・午後1時～3時
対象 清瀬市国民健康保険に



生涯学習

加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



生涯学習

加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



生涯学習

加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



生涯学習

加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



生涯学習

加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



答申書を手渡す澁川委員長（右）と市長

新庁舎建設基本計画（素案）についての答申

市では、市庁舎建て替えの基本計画を策定するため、公募市民や団体代表、学識経験者など12人の委員による「清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会」を設置し、全12回にわたる検討・審議が行われ、11月25日に渋谷市長に対し答申されました。

コミュニティプラザひまわりの催し物

- ①アロマさんこんにちは
初心者向けアロマ教室。各先着16人。
日時 体験教室＝1月17日(土)、定期教室＝1月31日、2月14日・28日、3月14日・28日の土曜日(全5回)、いずれも午前10時～11時30分
費用 体験教室＝1,000円(材料費込み)、定期教室＝一括払い7,500円・都度払い1,600円(いずれも材料費込み)
- ②キッズダンス(㊦2～3歳クラス㊧4～5歳クラス)
いずれも先着16人。
日時 体験講座＝㊦㊧とも1月9日(金)、定期講座＝㊦㊧とも1月23日～3月27日までの第2・4金曜日(全5回)、㊦午前10時～10時45分㊧午後3時30分～4時30分
費用 ㊦㊧とも体験講座＝500円、定期講座＝3,500円(都度払い800円)
- ③世界の料理教室(フィンランド編)
先着24人。
日時 1月30日(金)午前10時～午後1時
費用 1,500円(材料費込み)
※託児あり。(1世帯500円・要事前予約)
- ④オカリナ教室
先着16人。
日時 1月8日～3月26日の第2・4木曜日午前9時～10時30分(全6回)
費用 4,200円(別途テキスト代1,080円、オカリナレンタル可・3か月1,000円)
申込み ①から④とも直接または電話でコミュニティプラザひまわり ☎ 495・5100へ

清瀬けやきホールの催し物

- ①フォレスト・ニューイヤーセレクションコンサート
日時 2月3日(火) 午後2時～(開場は午後1時30分)・午後5時30分～(開場は午後5時)
費用 前売り一般4,500円、友の会4,200円(全席指定・未就学児入場不可。チケット

多摩六都科学館の催し物

- ◆生解説プラネタリウム「超新星爆発～オリオンの赤い星ベテルギウスの最期」
日時 3月20日(金)まで(投影時間約45分)、平日＝午後1時～(水曜日と1月のみ)・3時50分～、土・日曜日、祝日、1月5日(月)～7日(水)＝午後1時10分～・3時50分～
費用 観覧付入館券おとな1,000円、4歳～高校生400円
※直接会場へ。
問合せ 多摩六都科学館 ☎ 042・469・6100へ

シニアしつとく講座
元気に朝イチ体操。寝ながらストレッチで腰痛予防。
対象 市内在住・在勤の方。先着20人
日時 1月18日(日)午前10時～正午
場所 信愛の園(梅園二丁目)講師 介護予防運動指導員 土屋テル子氏
申込み 1月5日から電話できよせ信愛地域包括支援センター ☎ 492・1850へ

実施園	日時	内容など
清瀬上宮保育園 竹丘3-8-1 ☎ 492・4015	1月29日(木) 午前10時～11時	親子で園内見学や給食試食・保育相談など
のしお保育園 野塩5-249 ☎ 493・4550	1月9・16・23・30日の金曜日午前10時～正午、1月13・20・27日の火曜日午前10時～11時30分	かもさんグループ(室内外遊び・給食試食)
中清戸保育園 下清戸1-21-3 ☎ 494・1772	①1月15日(木)午前10時～正午 ②1月30日(金)午前10時～11時	①お正月コーナー遊び(親子先着5組) ②劇団風の子(親子先着15組) ※いずれも要予約。①は1月5日②は1月19日のみ受け付け

場所 ①生涯学習センター②健康センター③竹丘地域市民センター
内容 各種測定(骨密度・血管年齢・体組成・血圧)、健診結果の説明、健康プランづくりなど
持ち物 健診結果票
申込み 電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ

おなかスッキリエクスサイズ
対象 清瀬市国民健康保険に加入している方。先着40人
日時 1月27日(火)午後1時30分～3時20分
場所 竹丘地域市民センター講師 健康運動指導士 八木香氏
持ち物 タオル・飲み物・運動しやすい服装
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ

シルバー人材センターパソコン教室(2月募集)
PC入門、ワード・エクセルの基礎講座などの他「個人レッスン」ではそれらのフォローもします。詳しくは各公共施設にあるチラシまたは左記ホームページ <http://www.kiyose-sc.or.jp/> をご覧ください。
今月の締切 1月23日(金)(必着)
問合せ シルバー人材センター ☎ 494・0903

パソコン講習
①初心者講習
②市ホームページの活用・インターネット検索の仕方など
対象 清瀬市国民健康保険に加入している方。先着50人
日時 1月24日(土)午前9時30分～11時30分(30分ごとの予約制)
場所 アミューホール
申込み 1月5日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ

難病医療費助成制度
今年から、難病医療費助成制度が新しく変わります。新たな難病医療費助成を受けるためには、申請手続きが必要です。詳細は東京都福祉保健局の難病患者支援ホームページ http://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ryo/nanbyo/nk_shien/ でご確認ください。
問合せ 障害福祉課庶務係 ☎ 497・2072

受診生チャレンジ支援貸付
受験に伴う費用の捻出が困難な一定所得以下の世帯に、受験費用を無利子で貸与します。高校、大学に入学した場合は返済が免除されます。
対象 中学3年生・高校3年生
貸付内容 塾代Ⅱ上限20万円
受験料Ⅱ中学3年生は上限2万7千400円・高校3年生は上限10万5千円
その他 ①竹丘地域市民センター ②児童センター
※直接会場へ。両日保育あり。
問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086
その他 コーナーは8面に続く

清瀬市子ども子育て支援事業計画案説明会
日時 ①1月8日(木)午後7時～②1月10日(土)午後6時30分
場所 ①竹丘地域市民センター ②児童センター
※直接会場へ。両日保育あり。
問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086
その他 コーナーは8面に続く

所得税の確定申告はお早めに！

※当日午前8時に市内一斉にサイレンが鳴りますので、ご注意ください。

申告・納税期間 所得税Ⅱ2月16日(月)～3月16日(月)、消費税及び地方消費税Ⅱ3月31日(火)まで、贈与税Ⅱ2月2日(月)～3月16日(月)

場所 東村山税務署(東村山市本町一丁目)

※還付申告については2月13日(金)以前でも提出を受け付けます(土・日曜日、祝日を除く)。2月22日(月)・3月1日(日)に限り確定申告書作成のアドバイス及び申告書の受け付けを行います。

復興特別所得税の計算をお忘れなく

平成25年分から平成49年分までは、復興特別所得税を所得税と併せて申告・納付することとされています。詳しくは左記へ。

問合せ 東村山税務署 ☎042・394・6811

第9回清瀬市長期総合計画策定審議会

日時 1月14日(水)午後6時～場所 男女共同参画センター※傍聴を希望される方は直接会場へ。

問合せ 企画課企画調整担当 ☎497・1802

消防団出初式

新春恒例の出初め式を行います。ぜひご覧ください。

日時 1月10日(土)午前10時～(小雨決行)

場所 神山公園

今月の納期

- 市・都民税(第4期)
 - 国民健康保険税(第7期)
 - 後期高齢者医療保険料(第7期)
 - 介護保険料(第7期)
- 2月2日(月)までに納めてください。

※当日午前8時に市内一斉にサイレンが鳴りますので、ご注意ください。

問合せ 防災防犯課防災係 ☎497・1847

東京消防庁出初式

消火・救助・救急演技、はしごのり、音楽隊の演奏やカラーガイズ隊の演奏・演技などを行います。

日時 1月6日(火)午前9時30分～

場所 東京ビッグサイト(江東区有明三丁目)

※直接会場へ。

問合せ 清瀬消防署防火査察係 ☎491・0119

しごとセンター多摩就業支援

ミドルのための再就職支援講座

対象 30歳～54歳の方。先着50人

日時 1月30日(金)午後1時～5時

場所 東京しごとセンター多摩(国分寺市南町三丁目)

申込み 電話で東京しごとセンター多摩 ☎042・329・4524

中学校選択制度申請結果

学校名	予定人数	申請者	受入状況
清中	22	10	10
二中	5	4	4
三中	30	4	4
四中	20	1	1
五中	20	14	14
計(人)		33	33

平成27年に入学する新1年生を対象とした市立中学校選択の申請者は33人でした。今年度は全員希望通り受け入れることができました。

また、今回学校選択制度を申請した理由についてのアンケート(複数回答あり)で、

市(緑地保全基金)へ清瀬ひまわりボランティア同様(4万3千540円)、きよせびと様(4万2千230円)、匿名様(3千200円)ありがとうございました。

寄付寄贈

今月の健康づくり

☎=要予約 ☒=直接会場へ

事業名	対象・内容など	日程	時間	場所	申込み・問合せ
①卓球 ②バドミントン ③インディアアカ	小学生以上(小学生は保護者同伴)。先着①12組②③各3組 費用 おとな100円・中学生以下50円 持ち物 体育館履き・ラケット・ボール・シャトルなど	1月10日(土)	午前9時30分～ ・午後1時～ ・午後3時～ (各2時間)	市民体育館	下宿地域市民センター ☎493・4033 ※②③は当日午前8時から要電話予約。
健康増進室 初回利用者トレーニング説明	18歳以上で、健康増進室を初めて利用する方		午前10時～・午後2時～・午後6時～(木・土・日曜日と祝日は6時の回はなし、月曜日・12月29日～1月3日は休館)		
ストレッチ体操*	18歳以上の方	毎週水曜日 毎週木曜日 毎週金曜日	午前11時～11時30分 午後3時30分～4時 午前9時30分～10時・午後3時30分～4時		
みんなで楽しくエクササイズ*	18歳以上の方	パンチ&キック体操 バランスアップ体操 ゆったり体操 筋力アップ体操 30分エクササイズ	1月10日(土)・24日(土) 1月17日(土)・31日(土) 1月4日(日)・25日(日) 1月11日(日)・18日(日) 毎週水・金曜日	午後3時～4時 午前10時～11時 午後7時30分～8時	
夜間エクササイズ*					
健康・体力度テスト	18歳以上の方。先着5人 体力年齢などの確認や運動のアドバイス。	1月6日(火)・20日(火) 1月11日(日)・25日(日)	午後7時～ 午後3時～		

※「*」が付いた教室に参加する際、マシンの利用を希望される場合は、改めて「健康増進室初回利用者トレーニング説明」にご参加ください。

1月の休日診療

実施日	内科		歯科	
	午前9時～午後5時	午後5時～翌日の午前9時	午前9時30分～午後5時	担当医
1日	清瀬博済堂クリニック 竹丘 2-15-15 ☎410・0001	野山本病院 旭が織本病院 し受てけはか付救受け急受て病診しますです。が、救急患者は念のため24時を問	4内上清瀬市休日歯科応急センター(受付時間午後1時～午後5時)	加藤医師 畑医師 島崎医師 和気医師 天川医師 岩崎医師 大西医師 小幡医師
2日	花園医院 松山 3-5-14 ☎491・0315			
3日	とみまつ小児科循環器クリニック 元町 1-1-14 ☎497・3456			
4日	酒田クリニック 野塩 5-280-2 ☎496・7328			
11日	宇都宮病院 元町 1-4-41 ☎491・0103			
12日	中島医院 元町 1-3-45 ☎495・6727			
18日	清瀬リハビリテーション病院 竹丘 3-3-33 ☎493・6111			
25日	北多摩クリニック 上清戸 2-1-41 ☎496・7760			

- ◆24時間電話で聞ける医療機関案内
 - ・清瀬消防署 ☎491・0119
 - ・東京消防庁救急相談センター(救急車を呼ぶか直接病院へ行くか迷う場合) ☎#7119または☎042・521・2323
 - ・東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ☎03・5272・0303
- ◆平日小児準夜間診療(月～金)多摩北部医療センター(東村山市青葉町一丁目)
受付時間 午後7時30分～10時30分 ☎042・396・3811
(月・水・金)佐々総合病院(西東京市田無町四丁目)
受付時間 午後7時30分～10時20分 ☎042・461・1535